



原田 ゆういち

ふじみ野市議会レポート

2020
秋号



【連絡先】 〒356-0011 ふじみ野市福岡373番地

直通電話：090-3081-5226 メール：mail@harada-yuichi.com

日増しに秋の深まりを感じますが、今年はコロナがあるので予防と体調管理に気を使いつつ過ごす秋冬です。9月議会では、インフルエンザ予防接種の公費負担など新型コロナ関連の補正予算を議決。原田は、① 児童・生徒の交通安全 ② 農業政策の充実 ③ 投票率向上の3点について一般質問しました。

一般質問に関する原田の取り組み

◎ 児童・生徒（高齢者・お身体の不自由な方）の交通安全

信号機の無い横断歩道での車の一時停止について、JAF（日本自動車連盟）が調査したところ、埼玉県は11.6%で全国平均以下でした。（1位は長野県で68.6%）児童・生徒に限らず、信号機のない横断歩道で車が一時停止してくれなくて怖い思いをした方も少なくないと思います。

今、JAいるま野で、交通安全の黄色い旗を用意してくれています。車に横断したいとはっきり意思表示し注意を促す一助になることを期待しています。交通事故無くしたいですね。

◎ 農業政策の充実について

農地の集積・集約化の質問については、担い手を誰にするか、地域での話し合いが大事です。駒林地区は「人・農地プラン」を策定しており、現在この計画を実質化するため、地域での取り組みを始めたこと市から回答がありました。

岩槻では、30町の田圃を経営する農業法人があります。勿論、3反4反を1枚にしています。

今度、有志で視察に行きませんか？

そして、法人立ち上げの経緯を聴きませんか？



インフルエンザ予防接種の公費負担について

新型コロナウイルス感染症への対策として、今年度に限り、高齢者と妊婦・子どものインフルエンザ予防接種費用の全額公費負担が決定しました。

【対象となる方】

- ・ 65歳以上の高齢者
- ・ 60歳～65歳で特定の疾患のある方
- ・ 妊娠中の方
- ・ 生後6ヶ月～中学3年生の子ども

【対象期間】

令和2年10月1日～
令和3年1月31日



公共下水道整備計画について

市街化調整区域内未整備6地区のうち、川崎・駒林・大井苗間地区の3地区から整備される予定です。亀久保・大井武蔵野・福岡地区はその後に整備されることになります。

ただし、福岡地区については、新河岸川を渡る事情があるため、他の方法で公共下水道を繋ぐことが出来ないか検討の余地があります。

また、川越県土整備事務所が、福岡橋下流の新伊佐島橋周辺の土砂堆積撤去のための調査を予定しています。台風等豪雨による増水に備え、川床を綺麗にして川の流れを良くするためです。この時に一緒に公共下水道の整備を出来ないか、市と県に話してみたいと思っています。

なお、全体の整備費用（約130ヘクタール）は、約64億8千万円です。4分の1を受益者負担とし、負担額は、1平方メートル当たり1240円が予定されています。



市民の皆さまからの声・こえをお聞かせください。

住みやすい安心・安全のふじみ野市へ！全力で取り組みます。

→ QRコードで、日々の活動をホームページでご覧頂けます。

